



ミソバ 花言葉：純情

四万十川ニュース

Vol.105

中村河川国道事務所 平成27年11月25日

「ナベツル」が飛来しています



ねぐらの様子



餌を食べている様子

ツルを見かけたら
近寄らないで静かに
見守ってください。

今年は四万十市にたくさんのナベツルが訪れ、テレビや新聞で話題となっています。ツルたちは、夜は四万十川の河原をねぐらとし、昼間は中筋川流域の田んぼでのんびりと落ち穂などをついばんでいます。

現在までに確認されている最大飛来数は200羽以上と、平成20年度の72羽の3倍以上でした。しかし、ツルは警戒心が非常に強いので、コンパクトカメラやスマートフォンで撮影しようと人や車が近づくと飛び去ってしまい、現在はとても少なくなっています。

散歩などに際しても、**300m以内に近づかないようにして、そっと見守り**皆さんの心のアルバムに残して下さい。



ヤナギ林内の清掃の様子

四万十川入田ヤナギ林一斉清掃

四万十川自然再生事業で菜の花が咲くようになった入田ヤナギ林で、四万十市は今年度も春の観光のメイン行事として3月に「菜の花まつり」を開催する予定です。菜の花が咲きやすい、きれいな環境にして、訪れた観光客に楽しんでもらえるようにすることを目的に、平成27年11月6日(金)に四万十市観光振興連絡会議の会員や幡多農業高等学校、中村西中学校の生徒、地元住民など約300人が参加し清掃活動を行いました。

参加者は、洪水で上流から流れてきて木の上にとくさん絡みついている枯れ草、地上に落ちている大きな折れ枝やゴミなどをスキヤクワで拾い集める作業を分担して行いました。約2時間の作業でヤナギ林の中は見違えるほどきれいになって日差しも差し込み、満開の菜の花で早春の観光客を出迎える準備が整いました。



枯れ草などの収集作業



集められた大量の枯れ草など

相ノ沢川総合内水対策協議会

平成27年11月12日(木)に、第2回相ノ沢川総合内水対策協議会が開催されました。この協議会は、平成26年6月に発生した相ノ沢川及び楠島川流域(高知県四万十市)の内水氾濫による浸水被害を受けて設立されたもので、国県市の行政関係者とアドバイザーである学識者で構成されています。

当日は、昨年度の浸水被害の原因分析や総合内水対策計画策定の考え方、総合内水対策の目標等について意見が交わされました。

本協議会では、今回の議論やアドバイザーの先生から頂いた意見を踏まえ、具体的な実施施策や役割分担等について検討を進めていきます。



協議会の様子

四万十川に関するお気付きの点や、お問い合わせは
中村河川国道事務所 計画課までお願いします。

TEL0880-34-7301

「四万十川ニュース」は、中村河川国道事務所HPにも
掲載しています。

<http://www.skr.mlit.go.jp/nakamura/index.html>

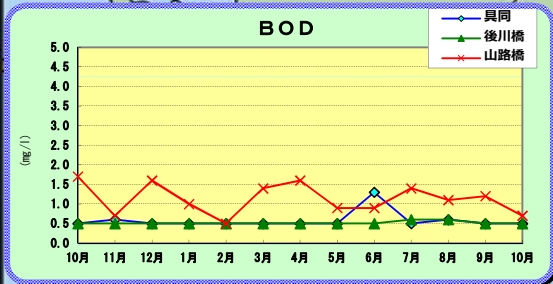
10月の四万十川の様子

四万十川の水質

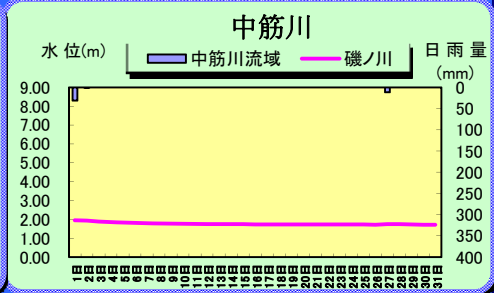
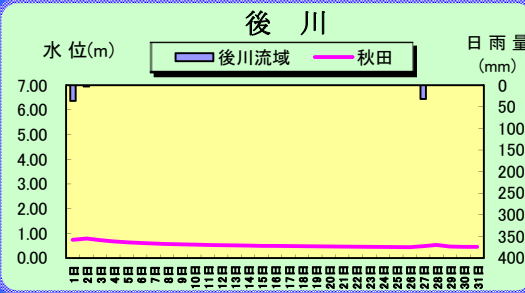
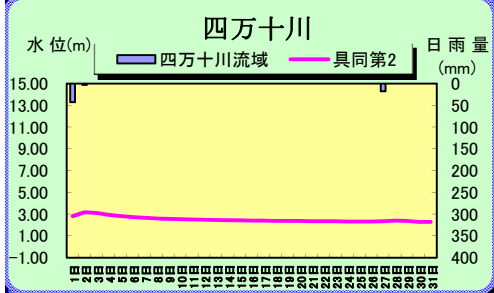
具同観測所
(10月1日測定)

水温 21.8℃
 pH 7.3
 BOD 0.5mg/l
 SS 1mg/l
 DO 8.7mg/l
 大腸菌群数 7900MPN/100ml
 流量(日平均) 63m³/s

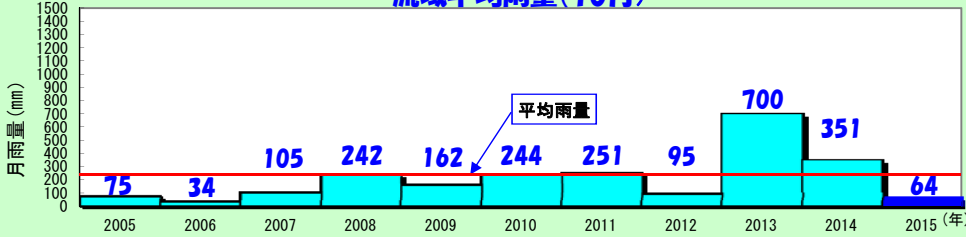
※測定値は全て速報値です



雨量・水位データ



流域平均雨量(10月)



10月の四万十川流域平均雨量64mmは平年の約3割程度の雨量です。
 なお、過去10年間の平均雨量は226mmです。
 ※四万十川流域平均雨量について、四万十川流域の雨量観測所(18箇所)が流域に占める支配面積の比率により算出した雨量です。
 ※測定値は全て速報値です。

四万十川の水位・雨量について

- ・水位・雨量情報電話サービス (0880-34-7321:3回線)
- ・PCサイト「川の防災情報」 <http://www.river.go.jp/>
- ・携帯サイト「川の防災情報」 <http://i.river.go.jp>

